様式第11号（第10条関係）

飯田市脱炭素先行地域づくり事業補助金（蓄電システム設置補助事業）

事業報告書

飯田市長

申請者　住所　〒399-2431

飯田市川路 番地

氏名　 印

電話番号

次のとおり、脱炭素先行地域づくり事業のうち、蓄電システム設置補助事業を実施したので、飯田市脱炭素先行地域づくり事業補助金交付要綱第10条の規定による実績報告に係る事業報告をします。

１　補助金交付決定額　　　　　　　　　　　　　　　円

捨印欄

設置に要した費用の総額×２／３（千円未満切り捨て）

上限：設置に要した費用が１ｋＷｈ当たり30万円を超える場合は、  
対象設備の蓄電容量（ｋＷｈ）×30万円×２／３（千円未満端数切捨て）

２　事業報告

|  |  |
| --- | --- |
| 事業内容 | 必要書類（☑を記入） |
| ・設置場所　飯田市川路 番地  ・設置建物等の種別  　　　□新築建築物　　　□既存建築物  □その他（　　　　　　　　）　（該当にレ点を記入）  ・蓄電池に関する事項   |  |  | | --- | --- | | メーカー名 |  | | 蓄電池型番 |  | | パッケージ型番（注１） |  | | 最大蓄電容量（注２） | ｋＷｈ | | 設置完了年月日 | 令和 年　　月　　日 | | 設置に要した費用の総額 (一般：税込／事業者：税別)（注３） | 円 | | □設置事業者と契約を締結したことがわかる書類  □費用の支払を証明する書類  □設置した建物等の全景がわかる写真  □蓄電システムの設置状況及び蓄電システムのパッケージ型番がわかる写真  □＜接続先太陽光発電設備が本補助金事業で同時に設置するものでない場合＞太陽電池パネル及びパワーコンディショナー（PCS）の設置状況がわかる写真  □＜事業計画書に添付したものから変更があった場合＞費用の総額及び内訳がわかる書類  □＜事業計画に添付したものから変更があった場合＞蓄電システムのパッケージ型番、台数、当該設備の最大蓄電容量等を明示した設置箇所がわかる平面図  □＜PPA又はリースの場合＞当該設置に係る契約内容及び交付金相当額がサービス料金又はリース料から控除されることが確認できる書類 |

注１　環境省の「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）支援事業」に登録されたパッケージ型番を記入してください。対象の設備は、申請日において同事業の対象として登録されているものに限ります。

注２　該当の発電設備に係るメーカー公表値（定格容量）を記入してください。

注３　補助金交付の対象となる経費は、蓄電池本体、電力変換装置（パワーコンディショナー等）、配線及び配線器具その他付属機器並びに設置工事（配線や電気工事等）に要する経費とします。設備設置可否の調査、設備設置のための補強その他蓄電池の設置に直接必要と認められない経費を除きます。